

様式

〇〇 年 〇 月 〇 日

国土交通大臣 殿

事業者名、代表者氏名（役職含む）を
記載してください

住 所
〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地
氏名又は名称
〇〇市長 〇〇 〇〇

押印は不要です

令和7年度観光振興事業費補助金
（インバウンド受入環境整備高度化事業（外国人観光案内所の整備・改良））
要望書

令和7年度観光振興事業費補助金（インバウンド受入環境整備高度化事業（外国人観光案内所の整備・改良））について、別紙のとおり関係書類を添えて要望します。

補助対象事業名	外国人観光案内所の整備・改良
事業者名	〇〇市
観光案内所名	〇〇ツーリストインフォメーションセンター

別紙1-1 外国人観光案内所の概要

案内所	
案内所名	〇〇ツーリストインフォメーションセンター
住所	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地
開設(予定)日	平成27年4月1日
補助申請日現在のカテゴリー	カテゴリーⅠ
認定申請中のカテゴリー	カテゴリーⅡ

事業完了後における案内所の状況(予定)			
案内所の総職員数	5 人		
常時対応している窓口の職員数	3 人		
JNTOが認定する外国人観光案内所のシンボルマークの掲出	掲出している		
英語対応可能な職員の常駐	常駐している		
観光案内所の場所を案内する表示(地図、看板)の設置	設置		
パンフレット等情報設置ブース	設置		
客溜まりのスペース	設置		
観光案内する地域	〇〇県全域		
事業完了後3ヶ月間の案内所への訪日外国人訪問者数見込み	2025 年 4 月 ~	2025 年 6 月	300 人
(参考)前年同期の訪日外国人訪問者数 ※観光案内所を新規に設置する場合は未記入とする	2023 年 4 月 ~	2023 年 6 月	200 人

補助対象事業者情報(計画策定者と同様の場合は下記にチェックを入力の上、記載は不要)			
☐			
補助対象事業者名	〇〇市		
法人番号	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇		
補助対象事業者の区分	設置主体かつ運営主体		
住所	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地		
所属部署・担当者名	観光 太郎		
連絡先(電話番号・FAX番号)	電話	(△△△)-△△△-△△△	FAX (△△△)-△△△-△△△
連絡先(メールアドレス)	△△@△△△.△△△.△△		

別紙1-2 外国人観光案内所の事業計画

【事業全体について(事業が複数年度にかかる場合)】

○目的・内容

近年増加傾向にある外国人旅行者の観光案内に対応するため、英語対応可能なスタッフを1人常駐させカテゴリーⅠからカテゴリーⅡにランクアップさせる。それに併せ、外国人専用カウンターの設置等、案内機能面の充実を図る。

○事業費及び内容

(税抜き、単位：円)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	総額
事業費		18,300,000			18,300,000
内容		デジタルサイネージ、タブレットの整備、無料公衆無線LAN環境の整備、改修工事、多言語音声ガイド			

【今年度の補助申請事業について】

○補助申請事業の工程

補助対象経費ごとに、今年度の事業行程の全体がわかるように適宜調整のうえ記載願います。

	令和7年	8月	9月	10月	11月	12月	1月
工程							
デジタルサイネージの整備							
タブレットの整備							
多言語音声ガイド							
無料公衆無線LAN環境の整備							
整備・改良							

○その他補助制度の活用

他の補助制度等の活用の有無(活用している場合は具体的に記入下さい。)※2	国	有: 当該建物は〇〇省の●●補助金を活用して建設されている(補助率1/2)。財産処分期限は2016年3月である。
	都道府県	有: 当該建物内多言語案内は県の●●補助金を活用している(補助率1/2)。財産処分期限は2020年3月である。
	その他	無

※2: 他の補助金等の計画区域内に対象となる施設の位置づけを調整する必要がある等を参考に他の補助制度等の利用状況を記入下さい。

今回整備する設備あるいは施設について他の補助制度等の国等の資金を活用している場合、括弧内に記載し、活用している補助制度等について具体的にご記入ください。また、財産処分期限もご記入ください。

別紙2 事業計画

補助対象経費ごとに、具体的な実施
目的・内容を記載してください。補助対象経費の内訳等の
詳細を記載してください。補助対象外経費を含
めた事業費用の総額
を記載してください。

補助対象事業者名

〇〇市

案内所名

〇〇ツーリストインフォメーションセンター

(税抜き、単位：円)

	補助対象事業の種別 (補助対象経費の区分)	補助対象事業の 名称	補助対象事業の 目的・内容	補助対象設備等	補助対象事業の 着手及び完了予定日	費用総額		補助対象経費	補助金額	備考
						負担者	負担額			
1	先進機能の整備（デジタルサイネージ）に要する経費	先進機能の整備（デジタルサイネージ）	外国人旅行者に対する案内業務機能強化のため	・デジタルサイネージ購入（2台） ・設置取付費用	着手予定日 令和7年8月1日 完了予定日 令和8年1月31日	国 申請者	4,000,000 2,000,000 2,000,000	4,000,000	2,000,000	見積書の該当箇所をお示し 願います。 ※見積書No. 1に該当
2	先進機能の整備（多言語翻訳システム機器）に要する経費	先進機能の整備（多言語翻訳システム機器）	外国人旅行者に対する案内業務機能強化のため	・タブレット購入（3台）	着手予定日 令和7年8月1日 完了予定日 令和8年1月31日	国 申請者	300,000 150,000 150,000	300,000	150,000	※見積書No. 2に該当
3	先進機能の整備（多言語音声ガイド）に要する経費	先進機能の整備（多言語音声ガイド）	外国人旅行者に対して観光スポットの情報を多言語で発信するため	・多言語音声ガイド用Wi-Fiルーター設置費 ・電源工事 ・パネル（標識）設置費	着手予定日 令和7年8月1日 完了予定日 令和8年1月31日	国 申請者	3,000,000 1,500,000 1,500,000	3,000,000	1,500,000	※見積書No. 5に該当
4	LAN環境の整備に要する経費	LAN環境の整備	外国人旅行者に対する案内業務機能向上のため	・無線LAN機器購入費 ・設置、取付経費	着手予定日 令和7年8月1日 完了予定日 令和8年1月31日	国 申請者	6,000,000 3,000,000 3,000,000	6,000,000	3,000,000	※見積書No. 3に該当
5	外国人観光案内所の整備・改良に要する経費	外国人観光案内所の整備・改良	外国人旅行者に対する案内業務機能向上のため	・外国人専用カウンターの設置工事 ・観光情報コーナー拡張工事	着手予定日 令和7年8月1日 完了予定日 令和8年1月31日	国 申請者	5,000,000 2,500,000 2,500,000	5,000,000	2,500,000	※見積書No. 4に該当
計							18,300,000	18,300,000	9,150,000	

別紙3 VR機器・デジタルサイネージ

下記情報媒体を複数申請する場合は、それぞれ作成してください。
※記載例の事業内容については、別紙1ー2、別紙2等と異なる部分があります。

情報発信媒体	VR機器	コンテンツ作成	○
	デジタルサイネージ		
	ホームページ		
	その他()		

発信および導入する媒体に「○」を入れてください。

コンテンツを作成する場合は「○」を入れてください。

情報の種別		具体的内容	言語
観光情報	【現状】	観光スポットである〇〇山は四季折々の景色を楽しむことで有名であるが、外国人旅客より訪れた季節以外の景色も見たいとの意見を頂戴する。	
	【事業実施後】	〇〇山の四季折々の景色をVRにより仮想体験してもらうことで、リピーターの獲得を目指す。	英語での音声案内にも対応する
交通機関情報	【現状】		
	【事業実施後】		
災害情報	【現状】		
	【事業実施後】		
その他	【現状】		
	【事業実施後】		

※VR機器、デジタルサイネージについてはカタログ等を添付してください。

ホームページ又はオンラインコンテンツのデザイン・イメージ案

デザイン・イメージ案を添付してください
【必須】

ホームページ又はオンラインコンテンツを整備する場合は、
デザイン・イメージ案を添付してください。
※PC用HPとスマートフォンサイトのデザインが異なる場合
は、各デザイン案を添付してください。

別紙4 多言語案内用タブレット端末・多言語翻訳システム機器

下記導入媒体を複数申請する場合は、それぞれ作成してください。

導入する媒体に「○」を入れてください。

導入媒体	多言語案内用タブレット端末	○
	多言語翻訳システム機器	○

多言語案内用タブレット端末		機器名	台数	多言語翻訳システム (導入予定)	対応言語
【現状】	対応言語が英語のみであるため、英語以外の言語に対応できない。	-	- 台	-	英語のみ
【事業実施後】	タブレット端末を導入し、VoiceTraをインストールすることで、英語以外の言語にも対応可能となる。	タブレット端末	2 台	VoiceTra	31言語間の翻訳が可能
多言語翻訳システム機器		機器名	台数	多言語翻訳システム (翻訳エンジン)	対応言語
【現状】	対応言語が英語のみであるため、英語以外の言語に対応できない。	-	- 台	-	英語のみ
【事業実施後】	ウェアラブル端末●●●を導入し、案内所スタッフの市内巡回時においても英語以外の言語にも対応可能となる。	ウェアラブル端末●●●	1 台	VoiceTra	31言語間の翻訳が可能

別紙5 多言語音声ガイド

本事業の成果を高めるための具体的な実施方法及び内容を記入してください。

補助事業の概要	
〇〇を訪れる訪日外国人を含む旅行者が、観光スポットを訪れた際に多言語で各観光スポットの情報(歴史、文化等)を得られるよう多言語音声ガイドを整備し、〇〇エリアを訪れる訪日外国人旅行者の更なる周遊促進を図る。	
導入する多言語音声ガイドの仕組み	
多言語音声ガイドの仕組み(必要名ツール等)、観光スポット等の情報を訪日外国人を含む旅行者がどのようにして得られるのかがわかるよう具体的に記載してください。 各観光スポットにパネル(標識)と多言語音声ガイド専用Wi-Fiルーターを設置し、訪日外国人を含む旅行者が所有しているデバイス端末でWi-Fiに接続することで、各観光スポットに関する情報がデバイス上にテキスト、画像、動画及び音声で多言語(英・中・韓)にて情報発信される。 ※当該Wi-Fiは、一度接続すれば各観光スポット付近に設置されているパネル(標識)に接近することで自動接続される。	

観光スポット		具体的内容		言語
1	〇〇城	【現状】	〇〇城前にお城に関する説明パネルを設置している。	英
		【事業実施後】	〇〇城前に、デバイス端末に対応するパネルを設置し、 <u>音声、テキスト、画像、動画</u> で、多言語にて情報発信する。	英・中(繁・簡)・韓
2	〇〇城お堀	【現状】	説明パネル無し	-
		【事業実施後】	〇〇城お堀前に、デバイス端末に対応するパネルを設置し、 <u>音声、テキスト</u> で、多言語にて情報発信する。	英・中(繁・簡)・韓
3	〇〇寺	【現状】	説明パネル無し	-
		【事業実施後】	〇〇寺前に、デバイス端末に対応するパネルを設置し、 <u>音声、テキスト、画像、動画</u> で、多言語にて情報発信する。	英・中(繁・簡)・韓
4	〇〇館	【現状】	説明パネル無し	-
		【事業実施後】	〇〇館前に、デバイス端末に対応するパネルを設置し、 <u>音声、テキスト、画像、動画</u> で、多言語にて情報発信する。	英・中(繁・簡)・韓
5	〇〇滝	【現状】	説明パネル無し	-
		【事業実施後】	〇〇滝前に、デバイス端末に対応するパネルを設置し、 <u>音声、テキスト</u> で、多言語にて情報発信する。	英・中(繁・簡)・韓

別紙6 AIチャットBot

補助事業の概要	本事業の成果を高めるための具体的な実施方法及び内容を記入してください。
〇〇を訪れる訪日外国人を含む旅行者の利便性向上及び観光案内所の案内業務の効率化(営業時間外にも対応可とする)を図る。	

導入するAIチャットBotの詳細	
QA対応数	一言語あたり約200問を想定
対応言語数	日本語、英語、中国語(繁・簡)、韓国語、タイ語
活用するAIエンジン	〇〇社製AIエンジン

AIチャットBotでの情報提供範囲	AIチャットBotがどのような情報発信を行うのかがわかるよう具体的に記載してください。
-------------------	---

情報の種別		情報の詳細		具体的内容	言語
1	観光情報	〇〇城	【現状】	〇〇城の営業時間や入場料等の情報は、〇〇城HPや観光案内所等で案内	英
			【事業実施後】	〇〇城の営業時間や入館料等の情報について、〇〇城HPとAIチャットBotを連動させることで情報提供を行う。	英・中(繁・簡)・タイ ※〇〇城HPは英語のみ対応
2	観光情報	〇〇寺	【現状】	〇〇寺の営業時間や入場料等の情報は、観光案内所等にて案内	英
			【事業実施後】	〇〇寺の営業時間や入場料等の情報は、AIチャットBotが回答を行う。	英・中(繁・簡)・タイ
3	交通機関情報	〇〇鉄道	【現状】	〇〇鉄道の〇〇駅の発到着時刻は、〇〇鉄道のHPや観光案内所等で案内	英
			【事業実施後】	〇〇鉄道の〇〇駅の発到着時刻は、〇〇鉄道HPとAIチャットBotを連動させ情報提供を行う。	英・中(繁・簡)・タイ ※〇〇鉄道HPは英語のみ対応
4	交通機関情報	〇〇バス	【現状】	〇〇バスの〇〇鉄道駅への適切な路線及び発到着時刻は、〇〇バスのHPや観光案内所等にて案内	英
			【事業実施後】	〇〇バスの〇〇鉄道駅への適切な路線及び発到着時刻は、〇〇バスとAIチャットBotを連動させ情報提供を行う。	英・中(繁・簡)・タイ ※〇〇バスHPは英語のみ対応
5	災害情報	〇〇市内	【現状】	〇〇市のHPにより災害時の対応について、英語での情報発信を行っている。	英
			【事業実施後】	〇〇市のHP(防災ページ)とAIチャットBotを連動させ情報提供を行うとともに、観光案内所の場所等についてAIチャットBotが回答を行う。	英・中(繁・簡)・タイ ※〇〇市HPは英語のみ対応

別紙7 LAN環境の整備

整備予定のLAN環境	①無料公衆無線LAN環境
------------	--------------

※上記で①を選択した場合にご記入ください

項目	該当	内容
認証方式	○	ア)SMS(ショートメッセージ)・電話番号を利用した認証方式
		イ)SNSアカウントを利用した認証方式 及び ウ)利用していることの確認を含めたメール認証方式 の併用方式
		上記以外(備考欄に詳細を記入)
機器の仕様がIEEE802.11ac(Wi-Fi5(5GHz帯)以上に対応しているか		対応している
共通シンボルマーク「Japan.Free Wi-Fi」の掲出		掲出する
機器の仕様がIEEE802.11ac(Wi-Fi5(5GHz帯)以上に対応していること及び共通シンボルマークを掲出していることが要件となります。 備考 独自にWiFiサービスのシンボルマーク等を作成、掲出されている場合は、そちらの写真を添付してください。		

別紙8 案内標識及び掲示物等のデザイン

案内標識の場合

項目	内容
整備する案内標識等の種類	ア)観光案内所の場所を誘導する看板等
整備する掲示物	
表記する言語	英語・韓国語・中国語(繁体字・簡体字)
設置箇所	〇〇ツーリストインフォメーションセンター周辺

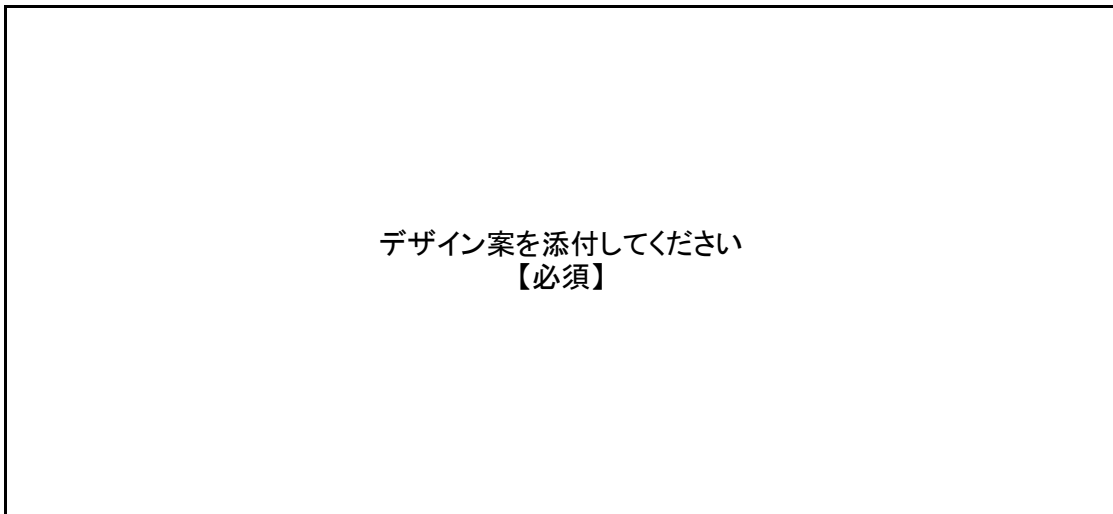
デザイン案



掲示物の場合

項目	内容
整備する案内標識等の種類	
整備する掲示物	案内地図
表記する言語	英語
設置箇所	観光案内所内の出入口付近

デザイン案



別紙9 オンラインコンテンツ作成

複数企画作成する場合は、シートをコピーし、それぞれ作成してください。

オンラインコンテンツの多言語化 整備状況 (整備済にチェックの場合は①現状の具体的な内容・言語について記入してください)			
☐	整備済	☒	新規
オンラインコンテンツの具体的な内容			言語
【現状】			
【事業実施後】	地域(〇〇)の新たな魅力「地元の人とローカルスポット巡り」をオンライン上で体験。観光案内所職員がライブ配信用撮影カメラを使用し、観光案内所を訪れた訪日外国人旅行者へ、地域の隠れた魅力や生の声をお届けする。		英語・韓国語・中国語(繁体字・簡体字)
企画イメージ案			
※オンラインコンテンツの企画イメージ案(絵コンテ・構成表等)を添付してください。 オンラインコンテンツの企画イメージ案を添付してください。 ※PC用とスマートフォンサイトのデザインが異なる場合は、各デザイン案を添付してください。			
予約・申込			
☐	事前の予約や申込が可能なオンラインコンテンツ (必ずチェックください。該当しない場合は補助対象外となります。)		
作成コンテンツ概要			
※コンテンツそのものを作成する場合に記入してください 例)リアルな街並みや観光スポットが再現されているウォーキングシミュレーションゲーム			
オンラインコンテンツの提供頻度			
毎月第1〇曜日及び第3〇曜日を予定			
オンラインコンテンツ提供のために整備する機器(数量)			
ライブ配信用撮影カメラ(1台)、音声マイク(1本)			

別紙10 案内放送の多言語化

補助事業の概要
〇〇を訪れる訪日外国人を含む旅行者に対する案内放送について、放送内容の多言語化を行う。

情報の種別		具体的内容	言語
観光情報	【現状】		
	【事業実施後】	周辺の観光スポットのイベント開催時間等について案内する。	英語、中国語での案内に対応する
交通機関情報	【現状】		
	【事業実施後】		
災害情報	【現状】		
	【事業実施後】	災害時の避難場所情報や携帯端末等の充電サービスについて案内する。	英語、中国語での案内に対応する
その他	【現状】		
	【事業実施後】		

別紙11 観光案内所の整備・改良、その他

補助事業の概要	本事業の成果を高めるための具体的な実施方法及び内容を記入してください。
〇〇を訪れる訪日外国人旅行者が増加しているため、観光案内所内の待合スペースの増設を行うとともに、案内所内でVR体験を可能とするため、体験ブースを新設する。 また案内所内のトイレについて和式便器を撤去し、洋式化する。	

工事項目	具体的な整備内容	整備が必要な理由等
内装工事	・待合増設に伴う壁の撤去、仕上げの変更 ・VR体験ブースの新設による間仕切りの追加	倉庫・展示スペースとして利用しているスペースを待合・VR体験ブースとするため
外装工事		
電気工事	・VR体験ブースにVR機器用の電源を追加	VR体験ブース設置予定箇所に機器動作用の電源がないため
設備工事	・和式便器の洋式化 ・小便器と洗面器の自動水栓化	案内所のトイレが和式便器のみのため
その他		

当該案内所の立地の説明

【地図を貼付】
案内所と周辺の最寄りの二次交通機関、観光スポット等との位置関係がわかるもの

※整備前・整備後の図面を添付してください。
※観光客が利用しないエリア・部屋等については原則として補助対象となりません。

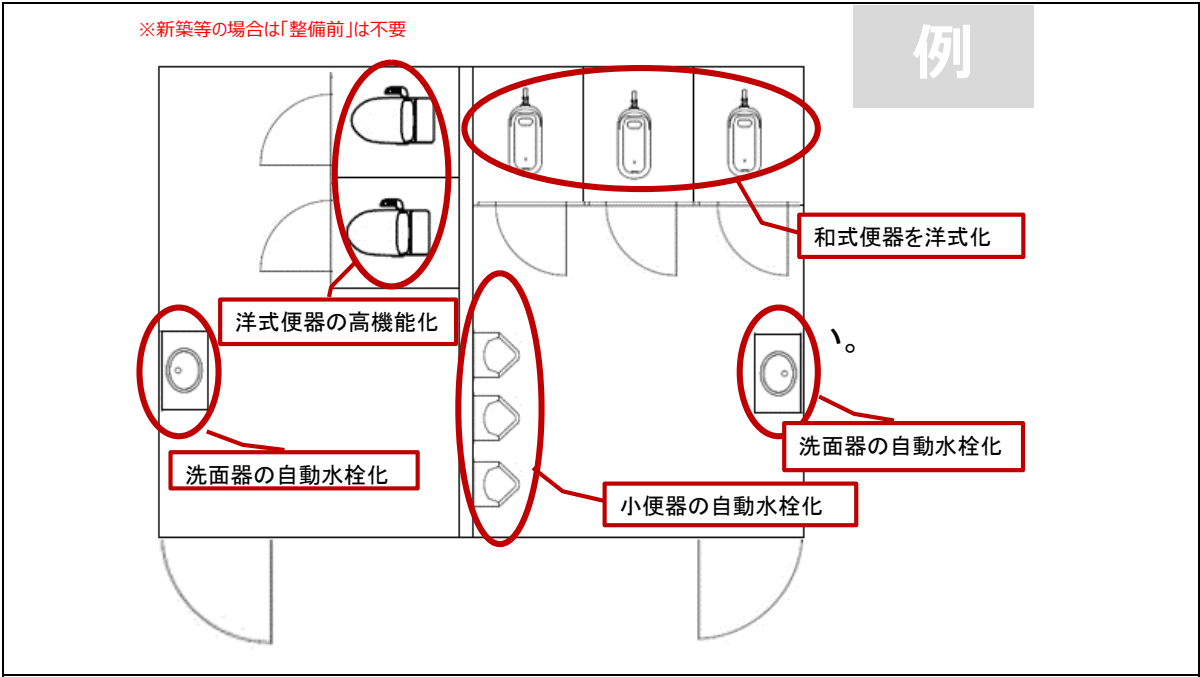
別紙12 観光案内所の整備・改良(トイレ)

公衆トイレの整備概要									
基本整備項目 実施概要(該当する実施項目に全てチェックの上、整備概要を記述ください。)									
実施項目			整備概要						
☒	(1)洋式便器の整備	整備数	5	台	※備考欄 個室ブース増設に伴う増設、自動洗浄機能付の便器へ交換				
		(内訳)	新設		増設	1	交換	2	洋式化
☒	(2)温水洗浄便座の整備	整備数	5	台	※備考欄 洋式便器の増設・和式便器の洋式化に伴う増設 合計3台、 自動開閉機能付の機種へ交換				
		(内訳)	新設		増設	3	交換	2	
☒	(3)洗面器の整備(自動水栓化等)	整備数	3	台	※備考欄 手動水栓から自動水栓に交換				
☒	(4)清潔機能等向上整備	整備内容	乾式清掃への変更に伴う床タイルの貼り替え						
追加整備項目 実施概要(該当する項目に全てチェックの上、台数等記述ください。)									
☒	小便器(自動水栓化等)	3	台	☐	外装工事(屋根部分は除く)	☒	多様な身体状況や家族構成に対応するための設備	4	台
☐	ハンドドライヤー		台	☐	窓	☐	掃除流し		台
☐	化粧鏡		枚	☐	入口ドア	☐	その他、明確な機能向上を伴う整備		台
☐	LED照明		箇所	☐	案内標識				
☐	室内空調(換気、冷暖房)設備		台	☐	案内表示				
※実施項目に対する機能向上内容等の説明を記載(特に改修する場合、機能向上内容を明記してください。)									
○小便器:手動から自動洗浄に ○多様な身体状況や家族構成に対応するための設備:ベビーチェア、ベビーシートをそれぞれ2台設置									
実施項目の機能向上内容を明記			実施項目の整備内容を明記			改修について利用者にとっての明確な機能向上であると認められない場合は補助対象となりません。			

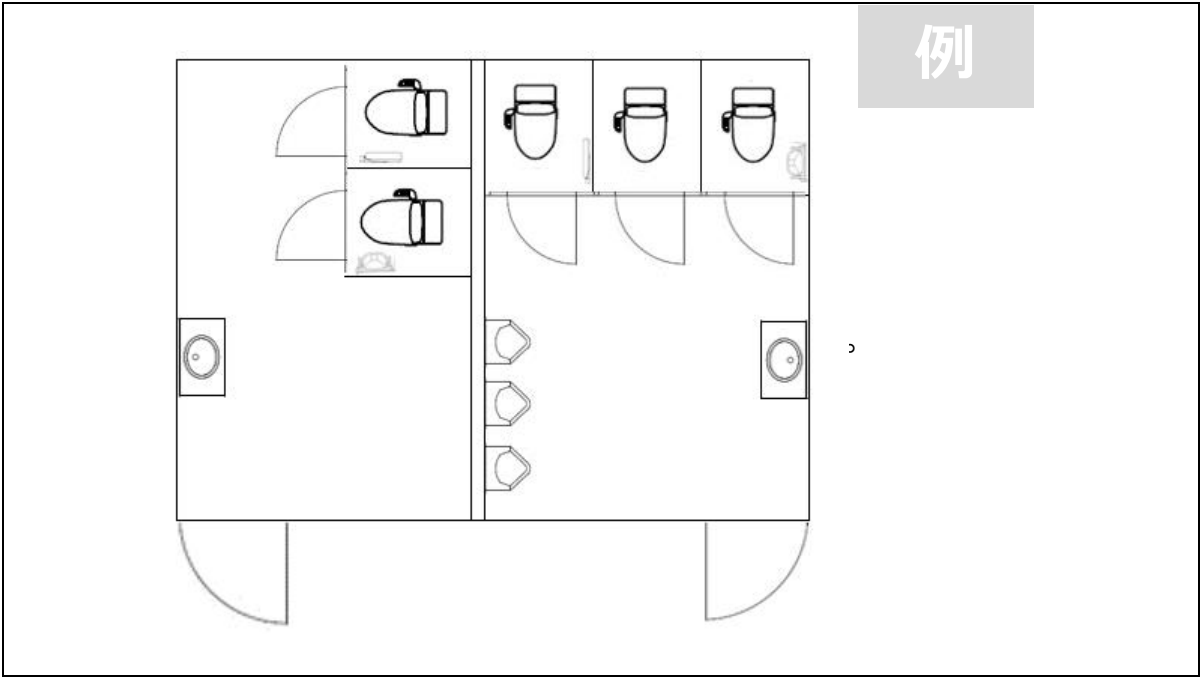
大便器の現状及び整備後の状況				
	和式便器数	洋式便器数	合計	洋式化率
事業実施前	2 台	2 台	4 台	50%
事業実施後	台	5	5 台	100%

整備前後の図面

整備前



整備後



別紙13 免税対応環境の整備

補助事業の概要	本事業の成果を高めるための具体的な実施方法及び内容を記入してください。
〇〇を訪れる訪日外国人旅行者等がストレスなく買物を行えるように、観光案内所内に免税カウンターを整備することで、地域のさらなる消費喚起を図る。	

整備内容	機器名	台数
免税対応端末本体	免税対応端末〇〇	1台
免税対応端末付属機器	パスポートスキャナー	1台

別紙14 コト消費促進のための環境整備

補助事業の概要	本事業の成果を高めるための具体的な実施方法及び内容を記入してください。
〇〇を訪れる訪日外国人旅行者等が旅ナカで地域のコンテンツ等の予約・決済を行えるように、観光案内所内に予約・決済端末を整備することで、地域のさらなる消費喚起を図る。	

本事業により予約・販売を実施する地域のコンテンツ等の概要
本事業により予約・販売を実施する地域のコンテンツ等の現在の主な予約・販売方法

整備内容	機器名等	数量
チケット予約・販売用端末	チケット予約・販売端末〇〇	1 台
キャッシュレス決済端末	キャッシュレス決済端末〇〇	1 台
システム構築	チケット予約発券システムの構築	1 式
機器等設置場所		
※ 機器等の設置場所の状況が分かる写真をそれぞれ貼付してください。		

外観写真(新設の場合は、パース図等)

写真又はパース図等を貼付してください
【必須】
※ 適宜、枠を追加して写真等を貼付してください。

内観写真(新設の場合はパース図等)

写真又はパース図等を添付してください
【必須】
※ 適宜、枠を追加して写真等を貼付してください。